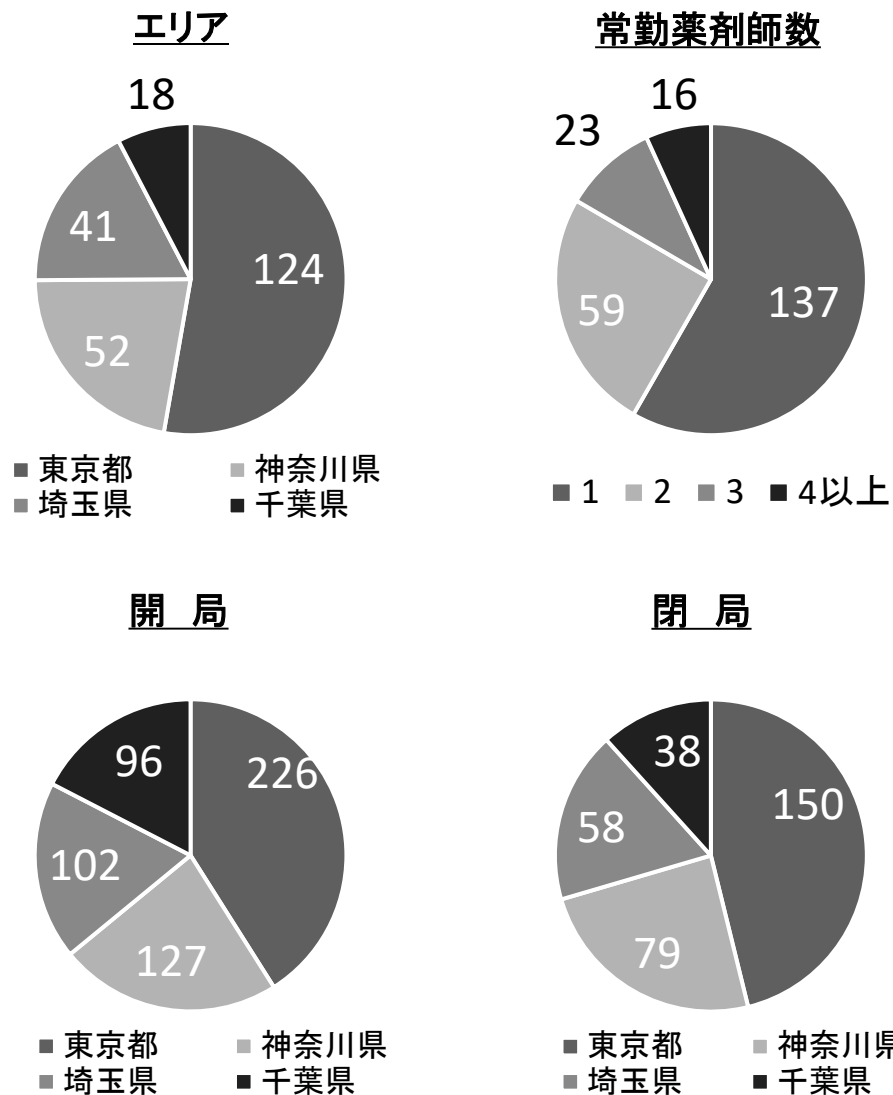


## 調剤薬局 M&A ニュース

<2024年3月号>

### 1. 2023年1年間の一都三県における薬局 M&A

(厚労省開示資料から当社作成・株式譲渡によるものは除く)



- ・事業譲渡薬局は 235 店舗 (株式譲渡によるものを含めると実質は約 1.5 倍あると予想)
- ・常勤薬剤師数 1 名の小規模店舗が 58% (137 店舗)、2 名まででは 83%(196 店舗)
- ・譲渡先は 多くが中堅薬局への譲渡、大手薬局は約 1~2 割
- ・開局は 551 店舗、大手・中堅が大半
- ・閉局は 325 店舗

- ✓ 常勤薬剤師 1~2 名規模の小規模薬局の譲渡や閉局が進むと同時に、大手薬局の新規出店が加速しており、ますます競争が激しくなっていると見られる。

## 2. 大手薬局の業績（調剤関連事業のみ）

コロナ禍からの回復、出店増で増収、回復基調。

		決算	比較	業績（億円）				店舗				
				売上高	伸び率	営業益	伸び率	店舗数	出店	M&A	閉店	増減(期首比)
1	アインHD	4月	3Q	2,650	12.1%	189	9.1%	1,221	14	11	13	+12
2	日本調剤	3月	3Q	2,255	8.4%	106	0.2%	730	20	6	14	+12
3	ウェルシアHD	2月	3Q	1,901	13.2%	NA	NA	2,113	NA	NA	NA	+94
4	クオールHD	3月	3Q	1,233	6.9%	76	-8.2%	891	NA	NA	NA	△1
5	マツキヨココカラ	3月	3Q	1,192	3.9%	NA	NA	960	46	NA	10	+36
6	スギHD	2月	3Q	1,174	10.8%	NA	NA	1,568	142	NA	20	+122
7	ツルハHD	5月	2Q	611	11.9%	NA	NA	880	42	1	13	+30
8	メディス	3月	3Q	821	5.2%	49	15.5%	436	9	3	4	+8
9	東邦HD	3月	3Q	703	2.2%	14	-16.8%	759	NA	NA	NA	△8
10	スズケン	3月	3Q	658	0.2%	NA	NA	572	NA	NA	NA	△5

## 3. 業界トピックス（2023年12月～2024年3月）

### (1) M&A

・ウエルシアHDとツルハHD経営統合

ウエルシアHDの2,113店舗、ツルハHDの880店舗の計2,993店舗の最大チェーンに

・スギホールHD

阪神調剤グループを運営するI&Hを買収

・スギホールHD

全国に漢方専門店を16店舗を展開する薬日本堂を買収

・マツキヨココカラHD

都内でドラッグストアや薬局15店舗運営するケイポートを買収

・ファーマライズHD

中部地方を中心に25店舗を運営するGOOD AIDを買収

・クオールHD

鹿児島県で5店舗運営するケーアイ調剤薬局を買収

・寛一商店

富山県で6店舗運営する北陸調剤薬局を買収

### (2) 業界動向

・調剤医療費（厚労省）

令和5年度10月の調剤医療費は6,922億円（対前年度同期比+7.3%）で、処方箋1枚当たり調剤医療費は9,131円（△1.1%）であった。調剤医療費の内訳は、技術料が1,922億円（+8.0%）、薬剤料が4,987億円（+7.0%）、薬剤料のうち、後発医薬品が985億円（+6.3%）であった。

以上